



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

## 1. マーケット・レート

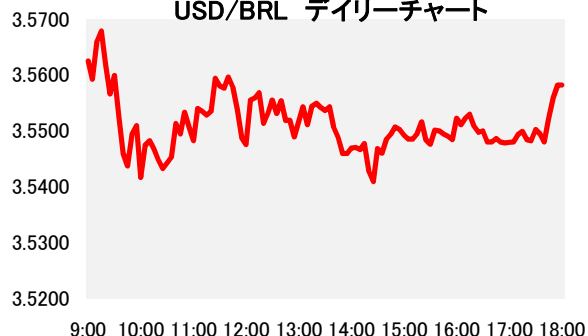
			4月18日	4月19日	4月20日	4月22日	4月25日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.6150	3.5320	3.5290	3.5660	3.5580	-0.0080
	BRL/JPY	Spot	30.10	30.92	31.12	31.34	31.29	-0.05
	EUR/USD	Spot	1.1312	1.1359	1.1298	1.1227	1.1264	+0.0037
	USD/JPY	Spot	108.82	109.23	109.84	111.78	111.21	-0.57
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13.713	13.698	13.683	13.789	13.734	-0.055
	Future	1Year(p.a.)	13.237	13.216	13.159	13.198	13.141	-0.057
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.133	2.279	2.385	2.511	2.639	+0.128
	USD	1Year(p.a.)	2.639	2.712	2.660	2.691	2.743	+0.052
株式	Bovespa指数		52.894	53.256	53.631	52.908	51.862	-1.046
CDS	CDS Brazil 5y		342.07	338.36	336.07	359.76	360.35	+0.59
商品	CRB指数		174.112	177.283	181.436	179.654	178.869	-0.78

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

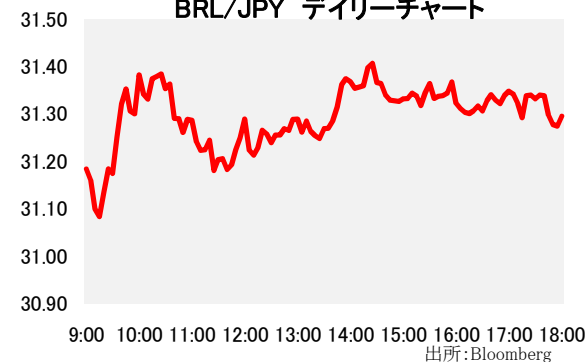
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.42%	0.38%	0.45%
Federal Debt Total	--	2887b	2819b
貿易収支(週次)	--	\$1035m	\$925m
(米)新築住宅販売件数	520k	511k	519k
(米)新築住宅販売件数(前月比)	1.6%	-1.5%	-0.4%
(米)ガス連銀製造業活動	-10.0	-13.9	-13.6

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



## 3. 要人コメント

ネベス伯上院議員	ブラジル経済を立て直すためにテメル副大統領に幾つかの提案をするつもりだが、テメル政権での官職は不要
----------	---

## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.5640で寄り付いた後、直ぐさま本日の安値となる3.5690を付けた。しかし伯中銀によるドル買い介入が見られず、レアルは一気に3.54台前半まで急伸。日本と米国でそれぞれ中央銀行による金融政策決定会合を控えているほか、国内でもルセフ大統領強硬手続きの行方を見極めようとする様子見ムードが広がったことで、レアルはその後3.5400から3.5600の間で小幅に推移、本日の高値となる3.5410を付け、結局3.5580でクローズした。
- 本日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2016年の経済成長率予想が-3.80%から-3.88%に下方修正、2017年予想は+0.20%から+0.30%に上方修正された。また、2016年のインフレ率予想も7.08%から6.98%に下方修正された。2016年末の予想為替レートは3.80に据え置かれた。
- クウェートは6月までに産油量を日量300万バレル超に引き上げる計画を明らかにしたほか、イランが1月の制裁解除以降100万バレル増産したとの報道を受けてWTI先物が大きく下落した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関する生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。